

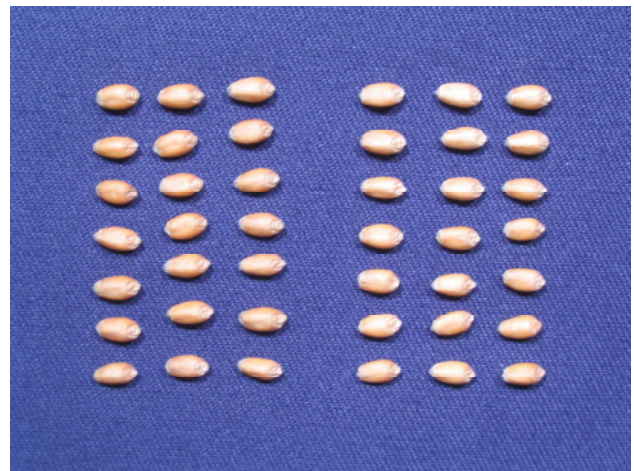
# 早生で良質な小麦新品种「春のかがやき」

埼玉県は小麦の主産地ですが、栽培されている品種は「農林61号」がほとんどです。このため、収穫時期が集中するうえ、梅雨の雨で刈り遅れ、品質が悪くなることがあります。そこで、品質が優れ、「農林61号」よりも早く収穫できる品種の選定試験を行い、「春のかがやき」という品種が選ばれました。

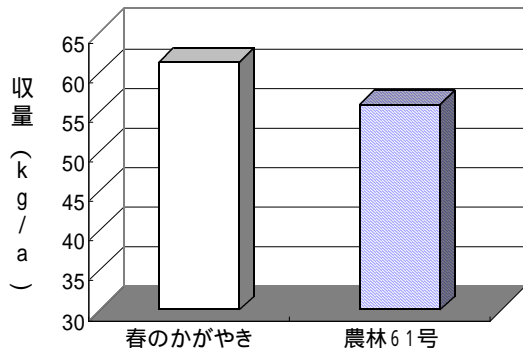
「春のかがやき」は「農林61号」よりも3日程度早く収穫ができ、草丈が低いので倒れにくく、栽培がしやすい品種です。また、収量も多く、粒の品質もよいうえ、うどんにしても色がきれいで、シコシコおいしい、期待の品種です。



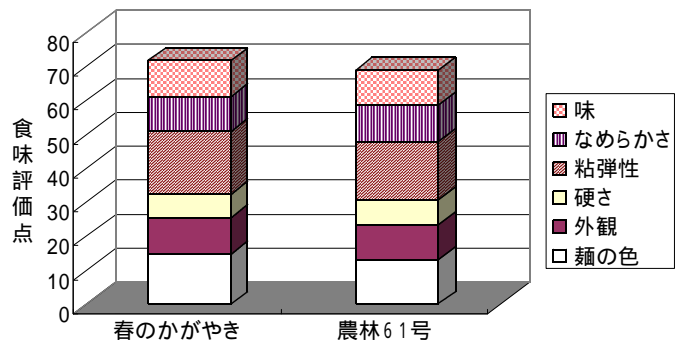
春のかがやきは草丈が低く、倒れにくい



農林61号 春のかがやき  
粒は少し小さめだが、色がいい



春のかがやきは収量も10%多い



春のかがやきは色がきれいで粘弾性(シコシコ感)がよく、おいしい